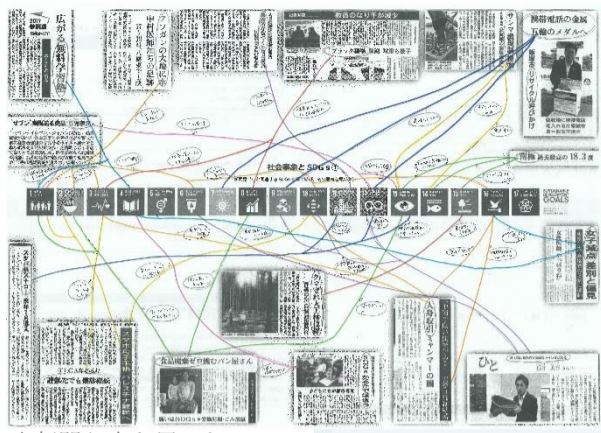


1年：青陵高校×SDGs

SDGsについて知る/SDGsの視点で社会を見る



SDGsとは何か、それがどのように社会事象と結びついているのかを、ビデオ配信と新聞記事を用いたワークシートへの取り組みを通じて学びました。一つの事象が多くのSDGsと関わりあっており、物事を多角的に見る必要があることに気付いたとコメントしてくれた人が多くいました。

↑新聞記事を用いたワークシート。たくさん書き込んであります。

SDGsという言葉の意味を初めて知った

17が気になった。どんな問題も一つの国だけでは出来ないからパートナーシップを活性化すべき

将来なりたい職業が地球が世界のために出来ることになってきたらいいな

このプリントには目標2、5、7が無かったので自分で調べてみたい

どのゴールにも1の貧困が多く関わっていてこれが特に大きい問題

→上記活動をしてみての感想。休校中のビデオ配信でしたが、熱心に取り組んだ様子が見えました。

協働学習が探究のベースですが、コロナ対策のため例年よりもグループワークは少なめです。個人作業を設定したり、話し合い等が長時間にならないような工夫をしてグループ活動を行っています。

SDGsの視点から学校生活を見直し、ジブンゴト化のプロセスを体験する



↑ SDGs カード作成の様子
↓ 校内各所に貼られたSDGsカード

SDGsを社会問題と絡めて学んだ後、では「自分の身近な社会：学校生活をSDGsの視点から考えてみよう」ということで、まずは青陵高校においてSDGsがどう達成されているかが課題かを考えました。それをグループで共有し、それぞれ「達成」と「課題」を一つずつピックアップし、SDGsカードを作成して校内に設置＆マップ化する「青陵SDGsマップ」プロジェクトを実施しました。校内や食堂・図書館、そして職員室にもたくさんカードを貼ってくれました。



各クラスでマップ化（これを利用してスタンプラリーをしたクラスも！）

社会事象とSDGs 青陵SDGsマップ 課題解決アイデアコンペ

課題解決のプロセス体験

これまでの活動で見えてきた「課題」について、憂いたり批判をするだけでは問題は解決しません。「では自分は何ができるか」「こんなことができれば解決するんじゃないか」を考え、未来に向けて行動していくプロセスを体験しよう！ということで、各グループが一つの課題について解決策を考えるアイデアコンペを行いました。

まずは「コンペとは何か」「何が課題なのか」「達成すべき姿は？」を話し合い、課題達成のためのアイデアを企画書にまとめました。その際、「国・地方自治体」「企業」「学問・研究機関」そして「自分自身」が何をしたらよいか、という多角的な視点でも考えました。

各クラスでプレゼン＆投票して2企画書を代表として選び、8クラス計16の企画書を学年コンペにエントリーしてgoogle classroom上で学年全員で投票しました。投票の結果は後日皆さんにお知らせします。

- (中) アイデアコンペ企画書
- (右) 投票用のフォーム

青陵SDGs 課題解決アイデアコンペ 企画書

達成すべき課題

現状（何が課題であるか） 関連SDGs 考えられる原因

解決アイデア

タイトル

このアイデア実現のためにどの立場でどんなことが必要か

達成された姿

国・地方自治体 大学・研究機関 企業・NPO・青陵高校 自分

【投票！】投票するもの一つを選んで送信してください。*もし企画書が見にくい場合は、PDFで一覧も添付していますから、そちらを参考にしてください。*投票は1回のみしかできない設定になっています。あとで変更等できません。

NO.1 【1組④】 One for all, all for bicycles!

NO.2 【1組②】 トイレットストリー

1年：キャリア探究

1年生は10月に文理選択を行います。しかし今年度は1学期の中間考査・実力考査が中止となり、客観的データが十分ない状態で文理の選択を考え始めなければなりません。そこで卒業してちょうど7年目の先輩達から、**自分たちのキャリアパスについて・文理選択についてのアドバイスをコロナ下で頑張っている1年生に向けての応援メッセージと共に頂きました。**それを5月に毎日オンラインで配信しました。1年生は、計28人の先輩方からのアドバイスをぜひ生かしながら自分の進路を考えてください。

授業も【キャリア探究】に入りました。休校中に、「夢ナビ」サイトで大学の先生による講義を3つ視聴しました。その選択にもSDGsの視点を取り入れています。またその時に考えた自分の関心ワードを中心に、知りたいこと・疑問を書き出し、そこから様々な学問領域に結びつけて学問・大学研究を行います。自分に向き合い、**自分の生き方**について考えましょう。大学受験に向けても様々な可能性を考え、**自分の視野を広げましょう！！**

1年生の感想から

「過去の自分が未来の自分を作る」ということは、こういうことなのだと思われて思わされました。現在大変な状況ではありますが、そんな状況だからこそ出来ること、やらなければならないこと、考えなければならないことをこれから見つけていきたいと思います。

自分の興味のある職業以外のお仕事も知ることができて視野が広がった。先輩方も失敗したり、行き詰まったりしながら今も勉強中なんだなと思った。自分も大変な時期なのに私たち後輩の事を応援してくださって、カッコいい先輩方だと思った。

ブックレポ

2年次のゼミ活動において、興味のある領域を選んだ後に「何をテーマにしたらいかが分からない」という声をよく聞きます。実際に、テーマ設定がなかなかできずに研究活動をスタートできないグループもあります。そんな時、ネットで単語を入れて検索してもテーマは出てきません。いろいろな社会の課題やその背景についての知識が必要なのです。また、それに関する先行研究についても知っておくほうが好ましいです。その為には普段から**本を読みましょ**う。自分が本当に何に関心があるかを発見する機会にもなります（3年次の小論文指導になって初めてその分野の本を読み、自分の興味関心が違ったことに気付く例も！）。

2年生ではこの夏、今後本格的に始まるゼミ活動に備えてブックレポが課されます。それぞれの研究領域別に先生方から「ブックリスト」が提示されていますね。

1年生ではブックレポを3回設定しました。文理選択に活かすため、図書館の本を3分野に分け、それぞれの分野の本を1冊ずつ読んでいます。これも進路決定に役立つはず。書いたレポートは入試にも活用できます。1年生の学年目標である「**教養を身に着ける**」ことにもつながりますよ。